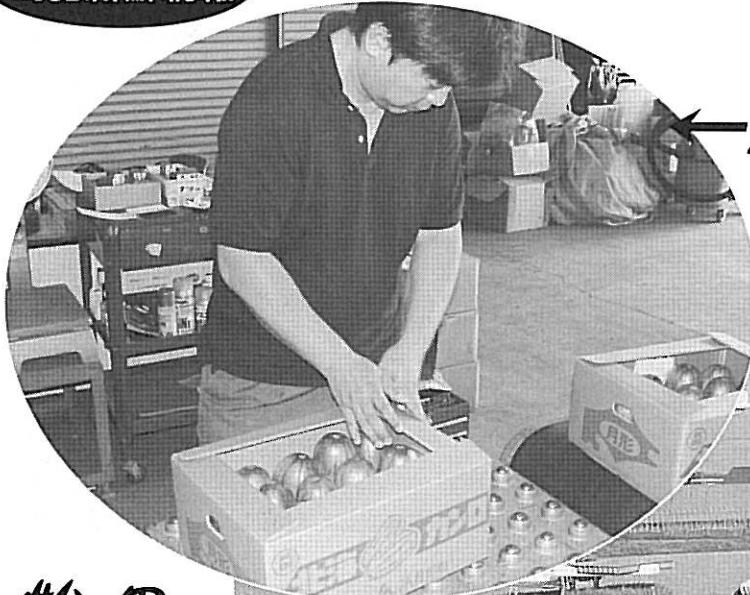


まんまるはーと月形町



月形町

旬の新鮮情報



始
ま
る
田
植
え
作
業



北海カンロの
出荷始まる

2007年6月号

6月のこよみ

(小) 水無月 (みなづき)
正しくは「水之月・みなづき」田の水がもどらむ
必要な月のことです

- 1日 【気象記念日】
- 6日 【芒 種】穀類のタネをまく大切な時期
- 11日 【入 梅】つゆの季節にはいること
- 17日 【父の日】
- 22日 【夏 至】
太陽が黄道の北端を通る日なので、北半球
では1年中で最も昼が長い日

今月の行事予定

28日 · 第5回 理事会

お問い合わせ
月形町農業協同組合
TEL 023-622-1111

URL <http://www.hamanasu.to/ja-moon>

麦・大豆栽培講習会



代播き・田植え作業始まる

麦・大豆の栽培講習会が五月十一日午後より(株)アクティブ4のほ場で開催されました。当日は二十名ほどの生産者が集まり、最初に大豆の播種について田村普及員により説明が行われ、続いて小林氏により農薬について説明がされ、その後の質疑応答では播種や初期生育について質問がありました。

次に小麦のほ場で小麦の講義となり、サンプル苗や、ほ場で成育中の苗の様子を例に挙げながら、適期防除や倒伏防止の説明がされ、質問を受けた後、終了しました。

五月上旬より、月形町内各地で代播き作業が開始され、五月十九日には南札比内の明田修一さんが町内のトップを切って田植え作業を開始しました。

また、五月二十五日には空知農業改良普及センターの月形地区試験田の田植えが行われました。今年は降雪量がないことから雪解けが早く、降水量も少ないことから作業は順調に進みました。

今後は良い天候に恵まれ、秋には高品質米が収穫できることを期待しています。

夏期の軽装の実施について

空知管内のJAグループでは、環境省が推奨する地球温暖化防止策に賛同し、CO₂排出量削減のため、クールビズに取り組むことになりました。

この事について当JAでは、夏期限定で「夏の軽装」を実施します。男性職員はノーネクタイ・ノーアンダーワークとなっており、ご了承下さるようお願い申し上げます。

実施期間 平成19年7月2日(月)～8月31日(金)

北海カシロ 初出荷

五月十七日、今年の北海カシロの出荷が開始されました。

今年最初の出荷は、新富の川股 功さんで8kg入り二十三箱が出荷されました。早速検査が行われ、全て合格し検印が押されました。

今年のカシロは二十二人の生産者が七ヘクタールほど作付けしており、七月に出荷のピークを迎え、九月上旬までの出荷を予定しています。



小学生にペットボトル稻を贈呈

五月二十五日、月形小学校でペットボトル苗の贈呈式が行われました。月形小学校では札幌市の大谷地東小学校五年生の児童達と田植え体験学習を開催しており、米作りに携わることで、食糧の大切さを学ぶと共に、違う地域の児童達と交流を深める為、毎年行われています。これに併せJA月形町では、教室でも稻の成長を観察できるようにと町内の農家の協力によりペットボトルに植えた稻を贈呈しており、今年で三回目になります。

この日は朝から町内にある専用水田で田植え作業を体験しており、午後からの交流会に先立ち贈呈式を行いました。今年贈呈されたのは「きらら397」と「なつぼし」の二品種、各三十個ずつ贈られ、受け取った児童達は「大切に育てます」と話し、大谷地東小学校へ二十個程が手渡されました。

秋には一緒に稻刈りをする予定で、児童達は今から実りの秋を楽しみにしています。

五月二十五日、月形小学校でペットボトル苗の贈呈式が行われました。

月形小学校では札幌市の大谷地東小学校五年生の児童達と田植え体験学習を開催しており、米作りに携わることで、食糧の大切さを学ぶと共に、違う地域の児童達と交流を深める為、毎年行われています。これに併せJA月形町では、教室でも稻の成長を観察できるようとに町内の農家の協力によりペットボトルに植えた稻を贈呈しており、今年で三回目になります。

この日は朝から町内にある専用水田で田植え作業を体験しており、午後からの交流会に先立ち贈呈式を行いました。今年贈呈されたのは「きらら397」と「なつぼし」の二品種、各三十個ずつ贈られ、受け取った児童達は「大切に育てます」と話し、大谷地東小学校へ二十個程が手渡されました。

秋には一緒に稻刈りをする予定で、児童達は今から実りの秋を楽しみにしています。

本田の状態は良好といえます。乾土効果により順調な生育が期待できますが、天候に応じた水管理でさらに茎数を確保しましょう。

好天時は浅水にし、低温・強風な間から早朝に実施し、日中は止め水を確保します。

好天時は浅水にし、低温・強風な間から早朝に実施し、日中は止め水を確保します。

たほ場が多かつたため、たほ場があつた一方、天候が

本邦の状態は良好といえます。乾土効果により順調な生育が期待できますが、天候に応じた水管理でさらに茎数を確保しましょう。

春も乾いた状態で耕起したほ場が多かつたため、たほ場があつた一方、天候が

本邦の状態は良好といえます。乾土効果により順調な生育が期待できますが、天候に応じた水管理でさらに茎数を確保しましょう。

春も乾いた状態で耕起したほ場が多かつたため、たほ場があつた一方、天候が

野菜

【トマト】

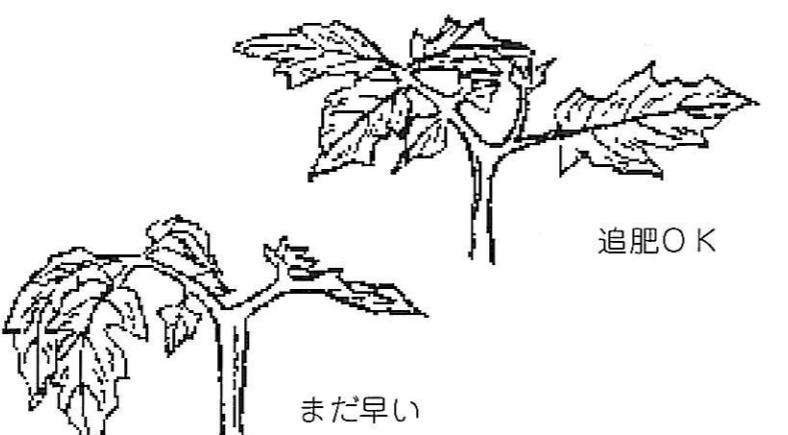
一、かん水のポイント

活着後、下層に根を張らせるために少水分管理

に、土壤の通気性を良好にし地温を高め、大豆の根の活性を図る重要な管理作業です。

一回目の中耕は、土壤処理除草剤の効果が切れる（6月中旬）頃を目安に行い、その後2～3回行い、最終の中耕は開花前までに終わらせるようになります。

大型水田の風下や高低差が大きいほ場では、長期間苗が水没して欠株になる場合があります。細かなほ場



◆ヨトウの発生時期と防除

ヨトウの食害により特に葉菜類は多大な被害を受けます。薬剤の効果が期待できるのは、2歳幼虫頃までです。4歳幼虫になると、昼夜は株元や根際の地中などに潜んで、夜に食害します。この時期以降の幼虫には、遅らせ、生長点付近の茎がやや細くなり葉が立ち気味になつてから、開始します。

第三花房の開花前後です。あくまで目安なので追肥の前に必ずかん水をして、朝夕に生長点の葉の開き具合を確かめましょう（図一）。

もし、巻き込み気味で草勢が強い場合は、遅らせ、生長点付近の茎がやや細くなり葉が立ち気味になつてから、開始します。

二、追肥について

基本的に第一回目の追肥の開始は、

図2. ヨトウ発生時期と防除適期
(北海道病害虫防除提要より)

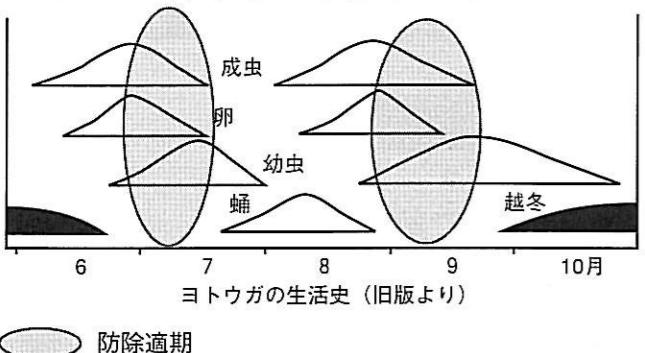


図2 *注意* 気象により発生時期は前後します。

二、発生時期と防除適期

成虫 卵 幼虫 蛹 越冬

6 7 8 9 10月

防除適期



写真 循環扇

水稲

一、初期茎数の確保

昨年秋および本年は、ほ場が良く乾きました。

春も乾いた状態で耕起したほ場があつた一方、天候が

回復した後も深水のままで生育が停滞していました。ほ場があつた一方、天候が

回復した後も深水のままで生育が停止していました。ほ場があつた一方、天候が

回復した後も深水のままで生育が停止していました。ほ場があつた一方、天候が

もしも、移植後に天候不順の場合は！



図1. 低温時の水管理

赤かび病の発生の多少

は、出穗期以降の天気がこまめな水管理に努めましょう。

二、ワキの防止

春に稻わらをすき込んだほ場では、気温の上昇とともにワキによる根の活性低下が心配されるので、水の入れ替えで根域への酸素供給に努めましょう。除草剤の処理層を確保維持するために生育初期の中干しは避け、中干しは幼穂形成期前に実施します。

二

三、害虫の防除

○イネドロオイムシ 第一世代幼虫は6月下旬頃は水田周辺の雑草地に生息しています。草刈りの実施で、発生密度を低下させます。

三

○フタオビコヤガ 6月下旬から第一回目の幼虫発生直後に防除をします。（糞が大きくなると薬剤の効果は低下します）

四

赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸することなく行いましょう。

五

アブラムシの防除

アブラムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、アブラムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

六

大豆わい化病

大豆わい化病は、ジャガイモヒゲナガアブラムシが媒介する病害で、感染すると草丈が極端に短くなったり、葉の黄化や萎縮が見られ、多発すると減収します。

七

畠作

【秋まき小麦】

【大豆】

一、赤かび病の防除

赤かび病の発生の多少は、出穗期以降の天気がこまめな水管理に努めましょう。

八

一、大豆わい化病

大豆わい化病は、ジャガイモヒゲナガアブラムシが媒介する病害で、感染すると草丈が極端に短くなったり、葉の黄化や萎縮が見られ、多発すると減収します。

九

二、アブラムシの防除

アブラムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、アブラムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

十

三、アブラムシの防除

アブラムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

十一

四、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

十二

五、アブラムシの防除

アブラムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

十三

六、大豆わい化病

大豆わい化病は、ジャガイモヒゲナガア布拉ムシが媒介する病害で、感染すると草丈が極端に短くなったり、葉の黄化や萎縮が見られ、多発すると減収します。

十四

七、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

十五

八、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

十六

九、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

十七

十、大豆わい化病

大豆わい化病は、ジャガイモヒゲナガア布拉ムシが媒介する病害で、感染すると草丈が極端に短くなったり、葉の黄化や萎縮が見られ、多発すると減収します。

十八

十一、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

十九

二十、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

二十

二十一、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

二十二

二十三、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

二十三

二十四、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

二十四

二十五、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

二十五

二十六、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

二十六

二十七、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

二十七

二十八、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

二十八

二十九、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

二十九

三十、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

三十

三十一、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

三十一

三十二、アブラムシの防除

ア布拉ムシの発生は気象条件が大きく左右し、降雨が少なく高温が続いている場合は、子葉展開期の茎葉散布は必要です。表F30を使用している場合は、ア布拉ムシに対する残効期間が約1ヶ月程度あり、従来行っていた子葉展開期の防除は不要です。

三十二

三十三、赤かび病の防除

赤かび病は初回目の防除が最も重要です。時期を逸すことなく行いましょう。

三十三

三十四、アブラムシの防除</h

農薬の容器類の回収を行います

本年の農薬容器類の回収(1回目)を下記日時で行います。
尚、2回目の回収は秋頃を予定しております。

日 時 6月28日・29日 8時30分~16時まで
場 所 JA生産資材の指定場所
(衛生センターでは、受け入れできませんので必ず生産資材へ搬入してください。)
料 金 32円/kg (年度末に精算します。)
注 意 農薬容器は、必ず3回以上洗浄、紙袋などは内容物をしっかり払い落とし、残留がないように搬入してください。
搬入時は職員・JA青年部が立会し、もし洗浄が不十分な場合、その場で洗浄して頂きます。
ポジティブリスト制度が施行されていますので、容器の適正な処理をお願いします。
(担当 営農推進課)

オープン

運営
JA月形町女性部

かざぐるま

オープン

平成19年6月16日(土曜日)・17日(日曜日)

オープン後の営業 6月24日~10月中旬頃まで
毎週 土曜日と日曜日のみ

体育館

滝川方面

国道275号

当別・札幌方面

メロン直売所 ソフトクリーム かざぐるま

組合員の方で、販売
したい野菜などが、
ありましたら担当まで
ご連絡下さい。



私たちのお店はここにあります。
花の苗、野菜の苗、
季節に応じた新鮮野菜や花を
直売しています。みんなで一生懸命
育てた野菜や花でみなさまのお越
しを、お待ちしています。



期間:6月11日(月)~7月31日(火)

サマー キャンペーン2007

〈Aコース〉 ☆現金自動預払機(ATM)入替記念☆

● 現金自動預払機(ATM)で定期貯金(1,000円以上1,000万円未満)新規ご契約で!
※書替・継続は対象となりません。

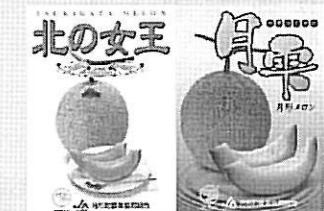
- ①預入期間1年 店頭金利+0.30%
②預入期間2年~4年 店頭金利+0.20%



〈Bコース〉

● 定期貯金(100万円以上300万円未満)新規ご契約で!
※書替・継続は対象となりません。(預入期間: 1年~5年)

月形メロン(2玉)プレゼント!



● さらに定期貯金(300万円以上)新規ご契約で!
※書替・継続は対象となりません。(預入期間: 1年~5年)

月形メロン(8kg)プレゼント! 先着5本限定(お1人様1本限定)

〈Cコース〉

● 定期貯金20万円以上100万円未満か
定期積金30万円以上(給付契約額)新規ご契約で!
※書替・継続は対象となりません。(預入(契約)期間: 1年~5年)

企画商品プレゼント!

<キャンペーン適用条件>

- Aコース・Bコース・Cコースとも新規契約を対象とし、書替・継続は対象となりません。
- Aコースは、現金自動預払機(ATM)の契約とし、Bコース・Cコースは、窓口での契約に限らせていただきます。
- キャンペーン定期貯金の預入方法につきましては、現金受入・当座性貯金からの振替とさせていただきます。
- キャンペーン定期貯金の継続方法につきましては、自動継続とさせていただきます。
- Aコースの高還元利は、初回商期末までとし、商期末以降は、商期末時点の店頭金利にて自動積算させていただきます。
- Bコースの企画商品の「月形メロン」につきましては、8月上旬の出荷しとよりますのでご了承下さい。
- Bコースの企画商品の「月形メロン」(8kg)につきましては、お1人様1本限定とさせていただきます。
- 中途解約される場合は、当組合で定める中途解約利率を適用させていただきます。
- 今回はじめてご契約されるお客様は、身分証明書をお持ち下さい。
- この企画は、JA月形町独自のもので他JAでは、取り扱っておりません。



JA月形町(月形町農業協同組合)
TEL (0126) 53-2111(代)

理事会だよ!

第四回理事会議案 (五月十八日開催)

報告第七号 理事に対する手形貸付について

- こんにちは農民連盟 5月
- 1日・小平忠正月形後援会総会 四役他常任委員
- 19日・盟友 吉田典史さん家族葬 儀参列 書記長
- 22日・盟友 米林博史さん家族葬 儀参列 委員長

- 報告第一号 平成十九年 四月末現在組合員の動向について
- 報告第二号 平成十九年 四月末現在財務状況について
- 報告第三号 平成十九年 四月末現在事業計画・実績対比について
- 報告第四号 平成十九年 四月末現在子会社(エーコープつきがた)の財務状況について
- 報告第五号 平成十九年度第一部改正について
- 報告第六号 監事会規程の一

ホクレン♪スタンド情報♪

ハイオク	148 円/ℓ(税込み)
レギュラー	138 円/ℓ(税込み)
軽油	118 円/ℓ(税込み)
灯油	79 円/ℓ(税込み)

(6月10日現在)

- 議案第一号 平成十九年度長期共済一斉推進の実施について
- 議案第二号 平成十八年度事業分信用事業及び財産の状況に関する説明書類の作成について
- 議案第三号 男女雇用機会均等法の改正に伴う職員就業規則等の一部改正について
- 議案第四号 母性健康管理の措置に関する規程及びセクシャルハラスメント防止規程の制定について
- 協議案第一号 平成十九年産米集荷・販売基本方針(案)について
- 協議案第二号 米麦タンパク分析計のリース導入について

農民連盟の活動

報告第七号 理事に対する手形貸付について

J A広報誌5月号で当農連の農政活動における本年度の対策目標を一部お伝えしましたが、その統計で「日本農業・地域経済社会等に大きな打撃や影響を与える『EPA及びWTO対策』の重要な課題について」の活動目標をお知らせします。

○EPA及びWTO対策について

EPA(経済連携協定)とは、物・サービスの貿易の自由化や投資・人の移動などの幅広い分野の自由化を言いますが、我が国としては、対外経済関係の発展や経済的利益の確保に寄与するかといった点を総合的に勘案しながら、取り組んでいます。WTO(世界貿易機関)は、ウルグアイ・ラウンド交渉の結果1994年に設立が合意され、1995年1月1日に設立された国際機関です。WTO協定は貿易に関する様々な国際ルールを定めていきます。WTOはこうした協定の実施・運用を行うと同時に新たな貿易課題への取り組みを行い、多角的貿易体制の中核を担っています。

次回は、米対策についての活動目標をお知らせします。

農協文庫 6月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。



農業・環境・地域が蘇る 放牧維新

吉田光宏著

全国に先駆けて、拡大する耕作放棄地で肉用牛の放牧を行なう。日本畜産大賞を受賞した「山口型放牧」。農業・畜産の生産面に加えて、地域の景観や文化保持など多岐に効果をもたらした、その実践内容を紹介します。

週末2時間できる 1週間くりまわしクリッキング

食のスタジオ編

忙しい人に朗報となる、毎日の料理の支度を楽にするアイデアレシピ集。時間がある週末に、おかずのまとめ作りや下ごしらえしておき、平日はアレンジを加えて、さまざまな料理に生かす方法を提案します。

旬の野菜をおいしく アイデア漬けもの

ホークスミヨシ著

旬の野菜を作る漬けものレシピ集。定番の漬けものから、変り種のズッキーニやゴーヤなどを使ったアイデア漬けもの、ヨーグルトやサワークリームなどと漬ける新感覚の漬けものまで、100点以上を紹介します。

農業に勝ち負けはいらない!

山下惣一著

品目横断的経営安定対策を柱とした農政改革が始まりました。この農業改革路線に異議を唱える著者が、現代の農業と農村が抱える矛盾を鋭く斬り、農家と消費者に熱いメッセージを送ります。

フライパンひとつで毎日のおかず

大庭英子編

フライパンひとつで手早くできる基本的なおかずとアイデア料理のレシピ集。煮る、焼く、揚げる、炒める、蒸す、ゆでる、炊くの7つの料理法で作る料理をていねいに解説。ぐ~んとレパートリーが広がります。

体を伸ばすストレッチ体操

宮田トオル著

体を伸ばすストレッチ体操とは逆に、体を縮めて体のゆがみを正して血行をよくする「もどし体操」を紹介します。予防医学の観点から編み出された体操は、仕事の合間に取り組める簡単なものばかりです。